

県内アユ放流量と漁獲量の推移（令和7年4月蚕糸特産課調べ）

年度（西暦）	放流量（キログラム）					漁獲量（トン）※注1	全国順位	県産鮎放流重量割合（%）
	放流量計	琵琶湖産	県人工産	他県人工産	海産			
昭和50年度 (1975年)	13,046	12,166	880	0	0	365 (608)	13	6.7
昭和51年度 (1976年)	15,413	11,194	4,219	0	0	394 (657)	11	27.4
昭和52年度 (1977年)	17,367	10,266	4,933	0	2,168	516 (860)	8	28.4
昭和53年度 (1978年)	16,338	9,908	5,430	0	1,000	603 (1005)	7	33.2
昭和54年度 (1980年)	15,630	12,230	3,400	0	0	669 (1115)	5	21.8
昭和57年度 (1982年)	15,846	12,615	3,231	0	0	516 (860)	11	20.4
昭和60年度 (1985年)	17,696	13,816	4,449	0	0	319 (532)	18	25.1
平成2年度 (1990年)	26,160	22,030	4,130	0	0	183 (305)	29	15.8
平成5年度 (1993年)	33,706	27,730	5,476	0	500	111 (185)	30	16.2
平成6年度 (1994年)	36,100	27,290	7,810	0	1,000	150 (250)	29	21.6
平成7年度 (1995年)	39,577	29,228	9,349	0	1,000	113 (183)	32	23.6
平成8年度 (1996年)	36,478	23,069	11,349	0	2,060	102 (170)	34	31.1
平成9年度 (1997年)	32,790	15,845	11,175	0	5,770	93 (155)	35	34.1
平成10年度 (1998年)	32,346	5,044	16,421	9,431	1,450	88 (146)	33	50.8
平成11年度 (1999年)	33,325	3,900	20,672	7,965	788	62 (103)	35	62
平成12年度 (2000年)	31,422	0	26,412	5,010	0	57 (95)	35	84.1
平成13年度 (2001年)	26,141	200	20,128	5,813	0	53 (88)	35	77

年度（西暦）	放流量（キログラム）					漁獲量（トン）※注1	全国順位	県産鮎放流重量割合（%）
	放流量計	琵琶湖産	県人工産	他県人工産	海産			
平成14年度 (2002年)	27,641	700	22,249	4,692	0	36 (60)	37	80.5
平成15年度 (2003年)	21,061	1,450	15,271	4,340	0	32 (53)	36	72.5
平成16年度 (2004年)	22,563	2,240	16,004	4,319	0	71 (118)	28	70.9
平成17年度 (2005年)	25,696	2,200	19,076	4,420	0	56 (93)	31	74.2
平成18年度 (2006年)	24,061	2,230	15,271	6,560	0	50 (83)	※注2	63.5
平成19年度 (2007年)	23,629	1,275	12,480	9,160	714	61 (102)	※注2	52.8
平成20年度 (2008年)	21,780	1,300	11,430	8,900	150	47 (78)	※注2	52.5
平成21年度 (2009年)	17,610	1,000	8,210	8,100	300	53 (88)	※注2	46.6
平成22年度 (2010年)	18,699	450	10,645	7,150	454	63 (105)	※注2	56.9
平成23年度 (2011年)	17,002	0	9,330	7,200	472	53 (88)	※注2	54.9
平成24年度 (2012年)	17,782	0	9,202	8,380	200	39 (65)	※注2	51.7
平成25年度 (2013年)	17,861	0	11,246	6,615	0	35 (58)	※注2	63
平成26年度 (2014年)	16,858	0	11,188	5,670	0	43 (72)	※注2	66.4
平成27年度 (2015年)	16,100	0	9,320	6,780	0	51 (85)	※注2	57.9
平成28年度 (2016年)	15,162	0	8,342	6,820	0	49 (81)	※注2	55
平成29年度 (2017年)	16,922	0	11,162	5,760	0	49 (81)	※注2	66
平成30年度 (2018年)	17,630	0	9,800	7,830	0	54 (90)	※注2	55.6

年度（西暦）	放流量（キログラム）					漁獲量（トン）※注1	全国順位	県産鮎放流重量割合（%）
	放流量計	琵琶湖産	県人工産	他県人工産	海産			
令和元年度 (2019年)	18,475	0	8,980	9,495	0	40 (67)	※注2	48.6
令和2年度 (2020年)	16,090	0	8,390	7,700	0	29 (48)	※注2	52.1
令和3年度 (2021年)	16,135	0	11,635	4,500	0	23 (38)	※注2	72.1
令和4年度 (2022年)	15,220	0	10,020	5,200	0	77 (128)	※注2	65.8
令和5年度 (2023年)	14,340	0	9,258	5,085	0	25 (42)	※注2	64.5
令和6年度 (2024年)	14,489	0	9,539	4,950	0	20 (34)	※注2	65.8
令和5年度 (2023年)	12,685	0	8,635	4,050	0	16 (27)	※注2	68.1

※注1：漁獲量については、平成17年度までは農林水産統計により、平成18年度からは蚕糸園芸課

（現蚕糸特産課）で求め、漁獲尾数（下段（万尾））は、漁獲アユの体重を60グラムで換算した。

※注2：平成18年度以降は、農林水産統計が実施されなくなったため、全国順位については未調査とした。